一目 次一

第	1章	抗抗	基礎の設計	1		
1.	概勢	要		1		
	1.1	既製コ	ンクリート杭の分類	1		
			ンクリート杭の施工法の分類			
			の設計に関する主な基準類			
	1.4 既製コンクリート杭の許容応力度····································					
2.	設計	計手法·		11		
	2.1	地震荷重		12		
		2.1.1	保有水平耐力計算に基づく上部構造の慣性力			
		2.1.2	限界耐力計算に基づく上部構造の慣性力			
		2.1.3	地震時土圧			
	2.2	地盤の	水平変位による荷重			
		2.2.1	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
		2.2.2	地盤が液状化する場合			
	2.3		向支持力			
		2.3.1	許容鉛直支持力 ·······			
		2.3.2	引抜き方向の許容支持力			
	2.4	水平抵	抗			
		2.4.1	・ - - 杭基礎の設計用応答値算定のための解析モデル			
		2.4.2	常時水平荷重に対する杭基礎の応力評価法			
		2.4.3	レベル1荷重に対する杭基礎の応力評価法			
		2.4.4	レベル2荷重に対する杭基礎の応力評価法			
		2.4.5	水平地盤ばね			
		2.4.6	杭頭の固定度	43		
	2.5	その他	の検討	45		
		2.5.1	液状化の検討			
		2.5.2	負の摩擦力に対する検討	53		
		2.5.3	薄層支持の検討	60		
		2.5.4	群杭の支持力	61		
	2.6	杭体応	力度の検討式	62		
		2.6.1	設計用数値(例)	62		
		2.6.2	PHC 杭	64		
		2.6.3	SC 杭	70		
		264	CPRC 杭(コピタ型 PRC 杭)	72		

2.	7 杭頭部	の接合方法	76
第2章	ī 設計	計算例	78
設	計例 1 ·		79
1.	1 設計条	件	79
	1.1.1	··· 建物概要 ······	
	1.1.2	地盤概要	79
	1.1.3	設計用軸力	80
	1.1.4	地盤の評価	81
	1.1.5	基礎の目標性能	81
1.2	2 レベル	1 荷重時の設計	81
	1.2.1	使用杭	81
	1.2.2	鉛直支持力	82
	1.2.3	鉛直力に対する杭の必要本数と配置	84
	1.2.4	レベル 1 荷重の算定	85
	1.2.5	地震時水平方向力に対する検討	86
	1.2.6	レベル 1 荷重時の杭の水平変位、曲げモーメント、せん断力	90
 ⊒.⊓.	岩板 つ		0.4
設	計例 2…		94
		件	
			94
	1 設計条	件	94 94
	1 設計条 2.1.1	件 ····································	94 94 94
	1 設計条 2.1.1 2.1.2	件 ····································	94 94 94 96
	1 設計条 2.1.1 2.1.2 2.1.3	件 建物概要 地盤概要 設計用軸力	94 94 94 96 96
2.	1 設計条 2.1.1 2.1.2 2.1.3 2.1.4 2.1.5	件 建物概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	94 94 94 96 96
2.	1 設計条 2.1.1 2.1.2 2.1.3 2.1.4 2.1.5	件	94 94 94 96 96 98
2.	1 設計条 2.1.1 2.1.2 2.1.3 2.1.4 2.1.5 2 レベル	件	94 94 94 96 96 98 99
2.	1 設計条 2.1.1 2.1.2 2.1.3 2.1.4 2.1.5 2 レベル 2.2.1	件 建物概要 地盤概要 設計用軸力 地盤の評価 基礎の目標性能 1 荷重時の設計 使用杭	94 94 96 96 98 99
2.	1 設計条 2.1.1 2.1.2 2.1.3 2.1.4 2.1.5 2 レベル 2.2.1 2.2.2	件 建物概要 地盤概要 設計用軸力 地盤の評価 基礎の目標性能 1 荷重時の設計 使用杭 鉛直支持力	94 94 94 96 96 98 99 99
2.	1 設計条 2.1.1 2.1.2 2.1.3 2.1.4 2.1.5 2 レベル 2.2.1 2.2.2 2.2.3	件 建物概要 地盤概要 設計用軸力 地盤の評価 基礎の目標性能 1 荷重時の設計 使用杭 鉛直支持力 引抜き抵抗力 1	94 94 96 96 98 99 99 02 04
2.	1 設計条 2.1.1 2.1.2 2.1.3 2.1.4 2.1.5 2 レベル 2.2.1 2.2.2 2.2.3 2.2.4	件 建物概要 地盤概要 設計用軸力 地盤の評価 基礎の目標性能 1 荷重時の設計 使用杭 鉛直支持力 引抜き抵抗力 公直力に対する杭の必要本数と配置 1	94 94 96 96 98 99 99 02 04
2.	1 設計条 2.1.1 2.1.2 2.1.3 2.1.4 2.1.5 2 レベル 2.2.1 2.2.2 2.2.3 2.2.4 2.2.5	件	94 94 96 96 98 99 99 02 04 05
2.:	1 設計条 2.1.1 2.1.2 2.1.3 2.1.4 2.1.5 2 レベル 2.2.1 2.2.2 2.2.3 2.2.4 2.2.5 2.2.6 2.2.7	件	94 94 96 96 98 99 99 02 04 05 05
2.:	1 設計条 2.1.1 2.1.2 2.1.3 2.1.4 2.1.5 2 レベル 2.2.1 2.2.2 2.2.3 2.2.4 2.2.5 2.2.6 2.2.7	件	94 94 96 96 98 99 99 02 04 05 05 09

	2.3.3	地震時水平方向力に対する検討方法114
	2.3.4	レベル 2 荷重時の水平変位、曲げモーメント、せん断力116
=几=	斗 <i>店</i> 山 2	120
пХī	11 13/1 2	120
3.1	設計条例	4 ·······120
	3.1.1	建物概要120
	3.1.2	地盤概要
	3.1.3	設計用軸力122
	3.1.4	地盤の評価
	3.1.5	基礎の目標性能125
3.2	レベル	2 荷重時の設計125
	3.2.1	使用杭125
	3.2.2	鉛直支持力126
	3.2.3	鉛直力に対する杭の必要本数と配置129
	3.2.4	レベル 2 荷重の算定130
	3.2.5	地震時水平方向力に対する検討方法131
	3.2.6	レベル 2 荷重時の杭の水平変位、曲げモーメント、せん断力137
⇒л.=	:1.1.1.ま去 <i>に</i>	J 142
汉百		142
4.1	設計条件	+
	4.1.1	建物概要142
	4.1.2	地盤概要143
	4.1.3	設計用軸力144
	4.1.4	地盤の評価145
	4.1.5	基礎の目標性能145
4.2	レベル	1 荷重時の設計(杭頭条件を固定とした場合)147
	4.2.1	使用杭147
	4.2.2	鉛直支持力147
	4.2.3	鉛直力に対する杭の必要本数と配置150
	4.2.4	レベル 1 荷重の算定 ·······151
	4.2.5	地震時水平方向力に対する検討方法152
	4.2.6	レベル 1 荷重時の杭の水平変位、曲げモーメント、せん断力156
4.3	レベル	2 荷重時の設計(杭材を弾性とした場合)160
	4.3.1	使用杭160
	4.3.2	鉛直支持力160
	4.3.3	引抜き抵抗力162
		引抜き抵抗力

4.3.6	地震時水平方向力に対する検討方法	167
4.3.7	レベル2荷重時の杭の水平変位、曲げモーメント、せん断力・	170
4.4 レベル	レ2荷重時の設計(杭材を弾塑性とした場合)⋅⋅⋅⋅・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	174
4.4.1	使用杭	174
4.4.2	鉛直支持力	174
4.4.3	引抜き抵抗力	176
4.4.4	レベル2荷重時の鉛直力に対する杭の必要本数と配置	178
4.4.5	レベル 2 荷重の算定	179
4.4.6	地震時水平方向力に対する検討方法	180
4.4.7	レベル2荷重時の杭の水平変位、曲げモーメント、せん断力・	184
4.5 設計出	上較(まとめ)	189
설 .		
业 状		
杭基礎の	設計資料	付 1-1
1.1 PHC	杭	付 1-1
1.2 SC 杭		付 1-3
1.3 CPRC	C 杭(コピタ型 PRC 杭)	付 1-7
国土交通	省告示第 1113 号	······ 付 2-1
既製コン	クリート杭の各種施工法の選定	付 3-1
杭の応力	と変位の基本式	······ 付 4-1
4.1 多層地	也盤基本式	付 4-1
4.2 応答変	5位法基本式	付 4-7
	4.3.7 4.4 レベル 4.4.1 4.4.2 4.4.3 4.4.4 4.4.5 4.4.6 4.4.7 4.5 設計比 録 杭基礎の 1.1 PHC 1.2 SC 杭 1.3 CPRC 国土交回 既製 応の 4.1 多層地 れの 多層地	4.3.7 レベル 2 荷重時の設計(杭材を弾塑性とした場合)